

令和7年度 石狩市 組織運営方針

厚田支所

支所の役割

厚田区の目標「近説遠来」実現に向けた地域振興策、また、区民の暮らしを支える業務を行っています。

厚田支所

地域振興課

市民福祉課

基本方針

厚田支所は地域自治区として、地域住民の意見を反映させた運営を期待されており、地域協議会での議論を中心に協働によるまちづくりを進めながら、利用者の視点に立ち、区民の暮らしを支える行政サービスの提供に努めてきました。

人口減少社会にあって当区においても合併後区内人口の約3割が減少し、2040年には約1,200人と推計されるなど深刻さが浮き彫りになっています。

このような状況を踏まえ、市総合計画における目標「まちの持続」を基本に、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりが求められていることから、令和7年度の基本方針として次のとおり組織目標を設定します。

- 組織目標 「近説遠来の理念のもと持続可能なまちを実現する」

- 組織の使命

厚田区地域協議会で決定されたテーマ「関わる」「支え合う」のキーワードをもとに、さらに地域価値を高め持続可能なまちに向けた取組を進める。

- 組織共通の価値観 「行動」と「成長」

事業

1 テーマ「関わる」「支え合う」

- ①関係人口創出の取組(地域振興課)
- ②支え合いのまちの実現(地域振興課)

2 住民サービスの向上

- ①住民サービス向上の取組(市民福祉課)

各重点事業の詳細

① 関係人口創出の取組(地域振興課)

地域おこし協力隊による厚田区ならではの地域資源を活かした活動や道の駅を核とした事業の実施、また厚田区を応援し協働の担い手となる関係人口の創出に地域振興団体等と協働し取り組むなど、地域活性化に向けた取組を検討します。

② 支え合いのまちの実現(地域振興課)

厚田区の目指す「近説遠来」の近説、住民の満足度を高めるため「あつクラ(集落支援員)」を中心に子どもの居場所づくりの取組を進めるとともに、この取組をもとに支え合いのまちを目指します。

③ 住民サービス向上の取組(市民福祉課)

市民福祉課所管事務事業における住民ニーズへのきめ細やかな対応や ICT の活用などによる住民サービス向上に向けた新たな取組を検討します。